

# 島根県の経済動向

平成27年7月分

統 第 8 0 号 の 6  
平成 2 7 年 1 0 月 7 日

政策企画局統計調査課

**一島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている**  
生産活動は持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は111.4で前月比で2.0%低下した。前年比は▲3.3%と6か月連続で下回った。大口電力需要実績は0.5%と2か月連続で前年を上回った。 生産活動は、持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.27倍で前月より0.06ポイント上昇し、新規求人数は12.2%と3か月ぶりに前年を上回った。所得面は、現金給与総額は▲5.3%と5か月連続で前年を下回り、きまって支給する給与は前年同月と同水準だった。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は▲4.3%と2ヶ月連続で前年を下回った。ホームセンター販売額は1.9%と4ヶ月連続で、家電大型専門店販売額は1.4%と2ヶ月ぶりに前年を上回った。新車登録台数は▲7.3%と7か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積（非居住用）は6.5%と2か月連続で前年を上回った。公共工事請負金額は▲3.7%と8か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は7.2%と4か月ぶりに前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数5件～	企業倒産件数は5件。うち小売業は1件、サービス業他は4件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年3.6%増～	銀行預金残高は85か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は59か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～前年同月と同水準～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は103.7となり、前年同月と同水準となった。
その他 (参考)		島根県景気動向指数 (CI) (平成27年10月7日公表) 法人企業景気予測調査結果 (平成27年9月11日公表)	CI先行指数は65.3となり、2か月ぶりの下降となった。 CI一致指数は106.9となり、2か月ぶりの下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状（27年7～9月期）は、7.6%ポイントと「上昇」超に転じている。 27年度の設備投資計画は、前年度比49.8%の増加見通しとなっている。（製造業 49.7%、非製造業 50.2%）

経 済 指 標		前年同月比 (%) ただし*は除く。					
		2月	3月	4月	5月	6月	7月
生産活動	* 鉱工業生産指数 (季節調整済指数)	107.0	107.2	115.3	108.1	113.7	111.4
	" (原指数)	▲ 7.9	▲ 8.3	▲ 0.5	▲ 11.3	▲ 0.6	▲ 3.3
	大口電力需要実績	▲ 1.7	0.2	▲ 1.3	▲ 4.1	1.5	0.5
雇用情勢	* 有効求人倍率 (倍)	1.11	1.09	1.18	1.23	1.21	1.27
	新規求人数	▲ 14.2	▲ 7.6	2.0	▲ 8.6	▲ 0.1	12.2
	常用労働者数	1.6	1.5	1.8	1.8	2.1	2.4
	現金給与総額	0.2	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 5.3
	きまって支給する給与	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0
	所定外労働時間 (製造業)	▲ 6.6	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 0.6	0.4	▲ 11.8
個人消費	百貨店・スーパー販売額	0.7	▲ 13.1	3.0	2.5	▲ 5.2	▲ 4.3
	ホームセンター販売額	▲ 4.0	▲ 21.3	5.6	4.8	0.8	1.9
	家電大型専門店販売額	▲ 32.2	▲ 41.2	7.7	11.6	▲ 8.0	1.4
	乗用車新車登録台数	▲ 18.6	▲ 7.0	▲ 10.6	▲ 12.7	▲ 6.6	▲ 7.3
	出雲空港利用者数	8.2	▲ 0.5	4.4	3.7	7.4	7.4
投資動向	建築着工床面積 (非居住用)	270.6	0.6	28.6	▲ 51.0	5.1	6.5
	公共工事請負金額	▲ 41.7	▲ 32.9	▲ 27.3	▲ 46.3	▲ 0.3	▲ 3.7
	新設住宅着工戸数	44.1	31.8	▲ 44.8	▲ 15.3	▲ 11.2	7.2
企業倒産	* 企業倒産件数 (件)	4	13	5	7	2	5
	* 負債総額 (百万円)	437	2,993	783	3,293	410	105
金融情勢	銀行預金残高	1.7	0.2	1.9	1.9	2.0	1.8
	銀行貸出金残高	6.2	4.7	5.1	5.2	4.1	3.6
物 価	* 消費者物価指数 (生鮮食品を除く総合)	102.3	102.6	103.1	103.4	103.8	103.7
そ の 他	* 景気動向指数 (CI先行指数)	69.7	63.4	70.3	70.0	72.0	65.3
	* 景気動向指数 (CI一致指数)	97.1	95.5	105.2	103.8	108.2	106.9

# 島根県の経済動向

平成27年8月分

統 第 8 0 号 の 7  
平成 2 7 年 1 1 月 2 日

政策企画局統計調査課

一 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、  
引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている一

生産活動は持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は114.0で前月比で2.3%上昇した。前年比は0.5%と7か月ぶりに上回った。大口電力需要実績は4.3%と3か月連続で前年を上回った。 生産活動は、持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.30倍で前月より0.03ポイント上昇し、新規求人数は2.4%と2か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は0.3%と6か月ぶりに前年を上回り、きまって支給する給与は▲0.7%と2ヶ月ぶりに前年を下回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は▲3.6%と3ヶ月連続で前年を下回った。ホームセンター販売額は5.0%と5ヶ月連続で、家電大型専門店販売額は22.5%と2ヶ月連続で前年を上回った。新車登録台数は▲4.5%と8か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積（非居住用）は▲49.8%と3か月ぶりに、公共工事請負金額は▲29.3%と9か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は4.5%と2か月連続で前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数2件～	企業倒産件数は2件。うち建設業は1件、サービス業他は1件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年3.5%増～	銀行預金残高は86か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は60か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年0.3%下落～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は103.3となり、前年比は0.3%の下落となった。
その他（参考）		島根県景気動向指数（CI） （平成27年11月2日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成27年9月11日公表）	CI先行指数は68.1となり、2か月ぶりの上昇となった。 CI一致指数は108.1となり、2か月ぶりの上昇となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIIは、現状（27年7～9月期）は、7.6%ポイントと「上昇」超に転じている。 27年度の設備投資計画は、前年度比49.8%の増加見通しとなっている。（製造業 49.7%、非製造業 50.2%）

経 済 指 標		前年同月比（%） ただし*は除く。					
		3月	4月	5月	6月	7月	8月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	107.2	115.3	108.1	113.7	111.4	114.0
	” （原指数）	▲ 8.3	▲ 0.5	▲ 11.3	▲ 0.6	▲ 3.3	0.5
	大口電力需要実績	0.2	▲ 1.3	▲ 4.1	1.5	0.5	4.3
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.09	1.18	1.23	1.21	1.27	1.30
	新規求人数	▲ 7.6	2.0	▲ 8.6	▲ 0.1	12.2	2.4
	常用労働者数	1.5	1.8	1.8	2.1	2.4	2.2
	現金給与総額	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 5.3	0.3
	きまって支給する給与	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0	▲ 0.7
	所定外労働時間（製造業）	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 0.6	0.4	▲ 11.8	▲ 1.4
個人消費	百貨店・スーパー販売額	▲ 13.1	3.0	2.5	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 3.6
	ホームセンター販売額	▲ 21.3	5.6	4.8	0.8	1.9	5.0
	家電大型専門店販売額	▲ 41.2	7.7	11.6	▲ 8.0	1.4	22.5
	乗用車新車登録台数	▲ 7.0	▲ 10.6	▲ 12.7	▲ 6.6	▲ 7.3	▲ 4.5
	出雲空港利用者数	▲ 0.5	4.4	3.7	7.4	7.4	5.7
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	0.6	28.6	▲ 51.0	5.1	6.5	▲ 49.8
	公共工事請負金額	▲ 32.9	▲ 27.3	▲ 46.3	▲ 0.3	▲ 3.7	▲ 29.3
	新設住宅着工戸数	31.8	▲ 44.8	▲ 15.3	▲ 11.2	7.2	4.5
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	13	5	7	2	5	2
	* 負債総額（百万円）	2,993	783	3,293	410	105	311
金融情勢	銀行預金残高	0.2	1.9	1.9	2.0	1.8	1.6
	銀行貸出金残高	4.7	5.1	5.2	4.1	3.6	3.5
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	102.6	103.1	103.4	103.8	103.7	103.3
	* 景気動向指数（CI先行指数）	63.4	70.3	70.0	72.1	65.3	68.1
その他	* 景気動向指数（CI一致指数）	95.5	105.2	103.8	108.6	106.9	108.1

# 島根県の経済動向

平成27年9月分

統 第 8 0 号 の 8  
平成 2 7 年 1 2 月 4 日

政策企画局統計調査課

— 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、  
引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている —

生産活動は持ち直しの動きに足踏みがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動きに足踏み～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は113.3で前月比で0.6%低下した。前年比は▲0.9%と2か月ぶりに下回った。大口電力需要実績は▲1.3%と4か月ぶりに前年を下回った。 生産活動は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.32倍で前月より0.02ポイント上昇し、新規求人数は1.1%と3か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は1.9%と2か月連続で前年を上回り、きまって支給する給与は▲1.1%と2ヶ月連続で前年を下回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は4.7%と4ヶ月ぶりに、ホームセンター販売額は0.2%と6ヶ月連続で前年を上回った。家電大型専門店販売額は▲2.9%と3ヶ月ぶりに前年を下回った。新車登録台数は▲8.3%と9か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積（非居住用）は▲60.1%と2か月連続で、公共工事請負金額は▲1.5%と10か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は22.1%と3か月連続で前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数5件～	企業倒産件数は5件。うち建設業は3件、小売業は1件、サービス業他は1件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年3.3%増～	銀行預金残高は87か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は61か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～前年同月と同水準～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は103.5となり、前年同月と同水準となった。
その他 (参考)		島根県景気動向指数（CI） （平成27年12月4日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成27年9月11日公表）	CI先行指数は67.1となり、2か月ぶりの下降となった。 CI一致指数は107.0となり、2か月ぶりの下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状（27年7～9月期）は、7.6%ポイントと「上昇」超に転じている。 27年度の設備投資計画は、前年度比49.8%の増加見通しとなっている。（製造業 49.7%、非製造業 50.2%）

経 済 指 標		前年同月比（%） ただし*は除く。					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	115.3	108.1	113.7	111.4	114.0	113.3
	” （原指数）	▲ 0.5	▲ 11.3	▲ 0.6	▲ 3.3	0.5	▲ 0.9
	大口電力需要実績	▲ 1.3	▲ 4.1	1.5	0.5	4.3	▲ 1.3
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.18	1.23	1.21	1.27	1.30	1.32
	新規求人数	2.0	▲ 8.6	▲ 0.1	12.2	2.4	1.1
	常用労働者数	1.8	1.8	2.1	2.4	2.2	2.3
	現金給与総額	▲ 0.2	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 5.3	0.3	1.9
	きまって支給する給与	▲ 0.5	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0	▲ 0.7	▲ 1.1
	所定外労働時間（製造業）	▲ 1.3	▲ 0.6	0.4	▲ 11.8	▲ 1.4	1.4
個人消費	百貨店・スーパー販売額	3.0	2.5	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 3.6	4.7
	ホームセンター販売額	5.6	4.8	0.8	1.9	5.0	0.2
	家電大型専門店販売額	7.7	11.6	▲ 8.0	1.4	22.5	▲ 2.9
	乗用車新車登録台数	▲ 10.6	▲ 12.7	▲ 6.6	▲ 7.3	▲ 4.5	▲ 8.3
	出雲空港利用者数	4.4	3.7	7.4	7.4	5.7	14.6
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	28.6	▲ 51.0	5.1	6.5	▲ 49.8	▲ 60.1
	公共工事請負金額	▲ 27.3	▲ 46.3	▲ 0.3	▲ 3.7	▲ 29.3	▲ 1.5
	新設住宅着工戸数	▲ 44.8	▲ 15.3	▲ 11.2	7.2	4.5	22.1
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	5	7	2	5	2	5
	* 負債総額（百万円）	783	3,293	410	105	311	172
金融情勢	銀行預金残高	1.9	1.9	2.0	1.8	1.6	1.9
	銀行貸出金残高	5.1	5.2	4.1	3.6	3.5	3.3
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	103.1	103.4	103.8	103.7	103.3	103.5
その他	* 景気動向指数（CI先行指数）	70.3	70.0	72.1	65.3	68.1	67.1
	* 景気動向指数（CI一致指数）	105.2	103.8	108.6	106.9	108.1	107.0

# 島根県の経済動向

平成27年10月分

統 第 8 0 号 の 9  
平成 2 8 年 1 月 8 日

政策企画局統計調査課

## 一 島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている一

生産活動は持ち直しの動きに足踏みがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒ ~持ち直しの動きに足踏み~	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は110.9で前月比で2.1%低下した。前年比は▲3.1%と2か月連続で下回った。大口電力需要実績は▲1.4%と2か月連続で前年を下回った。 生産活動は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
雇用情勢	⇒ ~緩やかな改善の動き~	雇用面は、有効求人倍率は1.34倍で前月より0.02ポイント上昇し、新規求人数は17.1%と4か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は▲0.5%と3か月ぶりに前年を下回り、きまって支給する給与は0.4%と10ヶ月ぶりに前年を上回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒ ~持ち直しの兆し~	百貨店・スーパー販売額は2.3%と2ヶ月連続で、ホームセンター販売額は3.2%と7ヶ月連続で前年を上回った。家電大型専門店販売額は▲3.5%と2ヶ月連続で、新車登録台数は▲12.1%と10か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒ ~持ち直している~	建築着工床面積（非居住用）は3.7%と3か月ぶりに前年を上回った。公共工事請負金額は▲6.3%と11か月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は5.0%と4か月連続で前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒ ~倒産件数4件~	企業倒産件数は4件。うち製造業は2件、小売業は1件、運輸業は1件。
金融情勢	⇒ ~貸出金残高は対前年2.4%増~	銀行預金残高は88か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は62か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒ ~対前年0.1%下落~	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は103.4となり、前年比は0.1%の下落となった。
その他（参考）	島根県景気動向指数（CI） （平成28年1月8日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成27年12月10日公表）	CI先行指数は65.5となり、2か月連続の下降となった。 CI一致指数は103.1となり、2か月連続の下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIIは、現状（27年10~12月期）は、17.5%ポイントと「上昇」超幅が拡大している。 27年度の設備投資計画は、前年度比27.8%の増加見込みとなっている。（製造業 32.3%、非製造業 14.7%）

経済指標	前年同月比（%） ただし*は除く。						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	108.1	113.7	111.4	114.0	113.3	110.9
	〃（原指数）	▲ 11.3	▲ 0.6	▲ 3.3	0.5	▲ 0.9	▲ 3.1
	大口電力需要実績	▲ 4.1	1.5	0.5	4.3	▲ 1.3	▲ 1.4
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.23	1.21	1.27	1.30	1.32	1.34
	新規求人数	▲ 8.6	▲ 0.1	12.2	2.4	1.1	17.1
	常用労働者数	1.8	2.1	2.4	2.2	2.3	1.6
	現金給与総額	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 5.3	0.3	1.9	▲ 0.5
	きまって支給する給与	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0	▲ 0.7	▲ 1.1	0.4
	所定外労働時間（製造業）	▲ 0.6	0.4	▲ 11.8	▲ 1.4	1.4	1.9
個人消費	百貨店・スーパー販売額	2.5	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 3.6	4.7	2.3
	ホームセンター販売額	4.8	0.8	1.9	5.0	0.2	3.2
	家電大型専門店販売額	11.6	▲ 8.0	1.4	22.5	▲ 2.9	▲ 3.5
	乗用車新車登録台数	▲ 12.7	▲ 6.6	▲ 7.3	▲ 4.5	▲ 8.3	▲ 12.1
	出雲空港利用者数	3.7	7.4	7.4	5.7	14.6	11.2
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	▲ 51.0	5.1	6.5	▲ 49.8	▲ 60.1	3.7
	公共工事請負金額	▲ 46.3	▲ 0.3	▲ 3.7	▲ 29.3	▲ 1.5	▲ 6.3
	新設住宅着工戸数	▲ 15.3	▲ 11.2	7.2	4.5	22.1	5.0
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	7	2	5	2	5	4
	* 負債総額（百万円）	3,293	410	105	311	172	1,232
金融情勢	銀行預金残高	1.9	2.0	1.8	1.6	1.9	2.4
	銀行貸出金残高	5.2	4.1	3.6	3.5	3.3	2.4
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	103.4	103.8	103.7	103.3	103.5	103.4
その他	* 景気動向指数（CI先行指数）	70.0	72.1	65.3	68.1	67.1	65.5
	* 景気動向指数（CI一致指数）	103.8	108.6	106.9	108.1	107.0	103.1

# 島根県の経済動向

平成27年11月分

統第80号の10  
平成28年2月1日

政策企画局統計調査課

## 一島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっている

生産活動は持ち直しの動きに足踏みがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動きに足踏み～	鉱工業生産指数(季節調整済指数)は112.1で前月比で1.2%上昇した。前年比は3.1%と3か月ぶりに上回った。大口電力需要実績は▲0.2%と3か月連続で前年を下回った。 生産活動は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.34倍で前月と同じ水準、新規求人数は2.9%と5か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は▲0.1%と2か月連続で、きまって支給する給与は▲0.5%と2か月ぶりに前年を下回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は▲0.7%と3か月ぶりに、ホームセンター販売額は▲0.9%と8か月ぶりに、家電大型専門店販売額は▲1.6%と3か月連続で前年を下回った。新車登録台数は▲14.2%と11か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積(非居住用)は190.7%と2か月連続で、公共工事請負金額は63.3%と12か月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数は▲3.1%と5か月ぶりに前年を下回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数1件～	企業倒産件数は1件で、小売業。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年3.5%増～	銀行預金残高は89か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は63か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～前年同月と同水準～	消費者物価指数(生鮮食品を除く総合指数)は103.4となり、前年同月と同水準となった。
その他(参考)		島根県景気動向指数(CI) (平成28年2月1日公表) 法人企業景気予測調査結果 (平成27年12月10日公表)	CI先行指数は57.9となり、3か月連続の下降となった。 CI一致指数は111.4となり、3か月ぶりの上昇となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状(27年10～12月期)は、17.5%ポイントと「上昇」超幅が拡大している。 27年度の設備投資計画は、前年度比27.8%の増加見込みとなっている。(製造業 32.3%、非製造業 14.7%)

経 済 指 標		前年同月比(%) ただし*は除く。					
		6月	7月	8月	9月	10月	11月
生産活動	* 鉱工業生産指数(季節調整済指数)	113.7	111.4	114.0	113.3	110.8	112.1
	〃 (原指数)	▲0.6	▲3.3	0.5	▲0.9	▲3.1	3.1
	大口電力需要実績	1.5	0.5	4.3	▲1.3	▲1.4	▲0.2
雇用情勢	* 有効求人倍率(倍)	1.21	1.27	1.30	1.32	1.34	1.34
	新規求人数	▲0.1	12.2	2.4	1.1	17.1	2.9
	常用労働者数	2.1	2.4	2.2	2.3	1.6	1.5
	現金給与総額	▲0.6	▲5.3	0.3	1.9	▲0.5	▲0.1
	きまって支給する給与	▲1.9	0.0	▲0.7	▲1.1	0.4	▲0.5
個人消費	所定外労働時間(製造業)	0.4	▲11.8	▲1.4	1.4	1.9	▲1.6
	百貨店・スーパー販売額	▲4.3	▲4.3	▲3.6	4.7	2.3	▲0.7
	ホームセンター販売額	0.8	1.9	5.0	0.2	3.2	▲0.9
	家電大型専門店販売額	▲8.0	1.4	22.5	▲2.9	▲3.5	▲1.6
	乗用車新車登録台数	▲6.6	▲7.3	▲4.5	▲8.3	▲12.1	▲14.2
投資動向	出雲空港利用者数	7.4	7.4	5.7	14.6	11.2	1.4
	建築着工床面積(非居住用)	5.1	6.5	▲49.8	▲60.1	3.7	190.7
	公共工事請負金額	▲0.3	▲3.7	▲29.3	▲1.5	▲6.3	63.3
企業倒産	新設住宅着工戸数	▲11.2	7.2	4.5	22.1	5.0	▲3.1
	* 企業倒産件数(件)	2	5	2	5	4	1
金融情勢	* 負債総額(百万円)	410	105	311	172	1,232	30
	銀行預金残高	2.0	1.8	1.6	1.9	2.4	2.4
物 価	銀行貸出金残高	4.1	3.6	3.5	3.3	2.4	3.5
	* 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)	103.8	103.7	103.3	103.5	103.4	103.4
その他	* 景気動向指数(CI先行指数)	72.1	65.3	68.1	67.1	65.5	57.9
	* 景気動向指数(CI一致指数)	108.6	106.9	108.1	107.0	103.0	111.4

# 島根県の経済動向

平成27年12月分

統第80号の11  
平成28年3月8日

政策企画局統計調査課

## 一島根県の経済は、一部に弱い動きがみられるものの、引き続き緩やかな持ち直しの動きとなっているー

生産活動は振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は緩やかな改善の動きが続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は108.3で前月比で3.4%減少した。前年比は▲1.9%と2か月ぶりに下回った。大口電力需要実績は0.4%と4か月ぶりに前年を上回った。 生産活動は、振れを伴いつつ持ち直しの動きがみられる。
雇用情勢	⇒	～緩やかな改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.33倍で前月より0.02ポイント上昇し、新規求人数は9.5%と6か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は1.8%と3か月ぶりに前年を上回り、きまって支給する給与は▲0.9%と2か月連続で前年を下回った。 雇用面は、緩やかな改善の動きが続いているが、所得面は、弱い動きがみられる。
個人消費	⇒	～持ち直しの兆し～	百貨店・スーパー販売額は▲2.8%と、ホームセンター販売額は▲4.1%とそれぞれ2ヶ月連続で、家電大型専門店販売額は▲3.4%と4か月連続で前年を下回った。新車登録台数は▲25.2%と12か月連続で前年を下回った。 個人消費は、持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直している～	建築着工床面積（非居住用）は117.5%と3か月連続で前年を上回り、公共工事請負金額は▲6.9%と2か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数は15.0%と2か月ぶりに前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが、このところ弱い動きがみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数3件～	企業倒産件数は3件で、サービス業他。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は対前年3.4%増～	銀行預金残高は90か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は64か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年0.1%下落～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は103.0となり、前年比は0.1%の下落となった。
その他（参考）		島根県景気動向指数（CI） （平成28年3月8日公表） 法人企業景気予測調査結果 （平成27年12月10日公表）	CI先行指数は61.3となり、4か月ぶりの上昇となった。 CI一致指数は104.9となり、2か月ぶりの下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した景況判断BSIは、現状（27年10～12月期）は、17.5%ポイントと「上昇」超幅が拡大している。 27年度の設備投資計画は、前年度比27.8%の増加見込みとなっている。（製造業 32.3%、非製造業 14.7%）

経 済 指 標		前年同月比（%） ただし*は除く。					
		7月	8月	9月	10月	11月	12月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	111.4	114.0	113.3	110.8	112.1	108.3
	” （原指数）	▲ 3.3	0.5	▲ 0.9	▲ 3.1	3.1	▲ 1.9
	大口電力需要実績	0.5	4.3	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 0.2	0.4
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.26	1.28	1.29	1.31	1.31	1.33
	新規求人数	12.2	2.4	1.1	17.1	2.9	9.5
	常用労働者数	2.4	2.2	2.3	1.6	1.5	1.7
	現金給与総額	▲ 5.3	0.3	1.9	▲ 0.5	▲ 0.1	1.8
	きまって支給する給与	0.0	▲ 0.7	▲ 1.1	0.4	▲ 0.5	▲ 0.9
	所定外労働時間（製造業）	▲ 11.8	▲ 1.4	1.4	1.9	▲ 1.6	▲ 5.8
個人消費	百貨店・スーパー販売額	▲ 4.3	▲ 3.6	4.7	2.3	▲ 0.7	▲ 2.8
	ホームセンター販売額	1.9	5.0	0.2	3.2	▲ 1.8	▲ 4.1
	家電大型専門店販売額	1.4	22.5	▲ 2.9	▲ 3.5	▲ 1.6	▲ 3.4
	乗用車新車登録台数	▲ 7.3	▲ 4.5	▲ 8.3	▲ 12.1	▲ 14.2	▲ 25.2
	出雲空港利用者数	7.4	5.7	14.6	11.2	1.4	▲ 4.1
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	6.5	▲ 49.8	▲ 60.1	3.7	190.7	117.5
	公共工事請負金額	▲ 3.7	▲ 29.3	▲ 1.5	▲ 6.3	63.3	▲ 6.9
	新設住宅着工戸数	7.2	4.5	22.1	5.0	▲ 3.1	15.0
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	5	2	5	4	1	3
	* 負債総額（百万円）	105	311	172	1,232	30	133
金融情勢	銀行預金残高	1.8	1.6	1.9	2.4	2.4	1.7
	銀行貸出金残高	3.6	3.5	3.3	2.4	3.5	3.4
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	103.7	103.3	103.5	103.4	103.4	103.0
そ の 他	* 景気動向指数（CI先行指数）	64.1	68.2	66.7	65.2	58.4	61.3
	* 景気動向指数（CI一致指数）	105.8	106.4	104.6	100.8	108.9	104.9